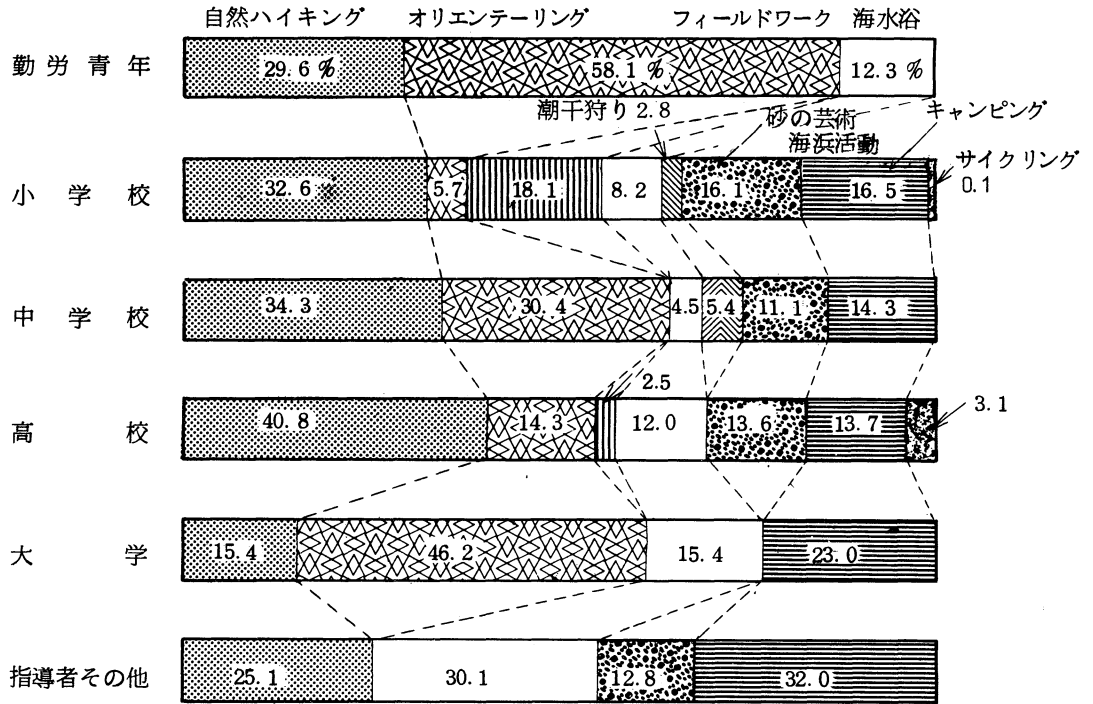


## 5 野外活動における研修内容



### 第4節 海浜青年の家の主催事業

#### 1 青少年教育実技指導者研修会 —野外活動—〔I〕

##### (1) 趣 旨

青少年教育における指導者の野外活動実技指導の技術向上をはかるため、実技に関する専門的知識や技能指導法について研修し、その資質の向上をはかる。

##### (2) 期日、会場、参加者

- ① 期 日 昭和53年5月11日～14日 3泊4日
- ② 会 場 福島県海浜青年の家
- ③ 参加者 学校、社会教育団体、企業、グループ等のリーダー 21名

##### (3) 講 師

福島大学教育学部教授  
(日本オリエンテーリング委員会専門員1級指導員)  
佐藤 克 己  
日本赤十字社福島県支部事業課長 清野 美 雄  
郡山市教育委員会社会教育課社会教育主事  
(福島県レクリエーション指導者クラブ事務局長)  
土田 功  
福島県立会津工業高等学校教諭 赤城 良 一  
福島県海浜青年の家 職 員

##### (4) 研修内容

- ① 講 義 「野外活動の意義」  
「キャンピングの企画と運営」  
「オリエンテーリングの理論」
- ② 講義・演習 「救急法」 「自然観察・天文気象」  
「キャンプファイヤーの企画と運営」
- ③ 実 技 「つどいの演出」 「キャンピング」  
「結索法」 「オリエンテーリング」

### 2 親と子、海浜のつどい

##### (1) 趣 旨

親と子で大自然に親しみながら共同宿泊生活を通じ、海浜でのレクリエーションなどに楽しいひとときをおくって健康の増進と望ましい親子関係を深める。

##### (2) 期日・会場・参加者

- ① 期 日 昭和53年7月29日～30日 1泊2日
- ② 会 場 福島県海浜青年の家
- ③ 参加者 親と子(小・中学生) 地域子どものグループ(成人1人と子ども3人以内) 120名

##### (3) 講師・助言者

福島県海浜青年の家 職 員

##### (4) 研修内容

- 「海水浴」 「砂の芸術」  
「海浜レクリエーション」  
「キャンプファイヤー」